

警備業法（昭和 47 年法律第 117 号）第 23 条の規定により、警備員又は警備員になろうとする者について、次のとおり検定を実施します。

令和元年 5 月 8 日

佐賀県公安委員会委員長 吉 富 啓 子

1 検定の種別及び級の区分

- (1) 空港保安警備業務 1 級
- (2) 空港保安警備業務 2 級

2 検定試験の日時及び場所

- (1) 日時

令和元年 8 月 6 日（火曜日）午前 9 時から午後 5 時まで

- (2) 場所

小城市生涯学習センタードゥイング三日月（小城市三日月町長神田
1845 番地）

3 検定試験の内容

- (1) 空港保安警備業務 1 級

ア 学科試験

- (ア) 警備業務に関する基本的な事項

- (イ) 法令に関すること。

- (ウ) 乗客等の接遇に関すること。

- (エ) 手荷物その他の航空機に持ち込まれる物件の検査（以下「手荷物等検査」という。）に関すること。

- (オ) 空港に関すること。

- (カ) 空港保安警備業務の管理に関すること。

- (キ) 航空の危険を生じさせるおそれのある物件及び不審者を発見した場合における応急の措置に関すること。

イ 実技試験

- (ア) 乗客等の接遇に関すること。
- (イ) 手荷物等検査に関すること。
- (ウ) 空港保安警備業務の管理に関すること。
- (エ) 航空の危険を生じさせるおそれのある物件及び不審者を発見した場合における応急の措置に関すること。

(2) 空港保安警備業務 2 級

ア 学科試験

- (ア) 警備業務に関する基本的な事項
- (イ) 法令に関すること。
- (ウ) 乗客等の接遇に関すること。
- (エ) 手荷物等検査に関すること。
- (オ) 空港に関すること。
- (カ) 航空の危険を生じさせるおそれのある物件及び不審者を発見した場合における応急の措置に関すること。

イ 実技試験

- (ア) 乗客等の接遇に関すること。
- (イ) 手荷物等検査に関すること。
- (ウ) 航空の危険を生じさせるおそれのある物件及び不審者を発見した場合における応急の措置に関すること。

4 受検資格

(1) 空港保安警備業務 1 級

佐賀県内に住所を有する者又は佐賀県内の営業所に属する警備員であつて、次のいずれかに該当するもの

ア 空港保安警備業務 2 級の検定に係る合格証明書の交付を受けている者

であって、当該合格証明書の交付を受けた後、空港保安警備業務に従事した期間が1年以上であるもの

イ 都道府県公安委員会がアに掲げる者と同等以上の知識及び能力を有すると認める者

(2) 空港保安警備業務2級

佐賀県内に住所を有する者又は佐賀県内の営業所に属する警備員

5 受検定員

各区分とも30人(先着順とする。)

6 検定申請手続

(1) 検定申請書の受付期間

令和元年6月12日(水曜日)から同月18日(火曜日)まで(土曜日及び日曜日を除く。)の午前9時から午後5時まで

(2) 検定申請書の提出先

住所地又は営業所の所在地を管轄する警察署の生活安全課又は生活安全・刑事課へ持参してください。

なお、申請時に申請者の本人確認を行いますので、申請者の運転免許証の写しその他の住所及び氏名を確認できる資料並びに印鑑を持参してください。

(3) 提出書類

ア 空港保安警備業務1級

(ア) 検定申請書 1通

(イ) 申請者の住所を疎明する書面又は申請者が佐賀県内の営業所に属する警備員であることを疎明する書面 1通

(ウ) 写真(申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルの写真で、その裏面

に氏名及び撮影年月日を記載したもの) 2枚

(I) 4の(1)のアに該当する者は、2級検定(空港保安警備業務に係るものに限る。)に係る合格証明書の写し及び空港保安警備業務に従事していたことを証明する警備業者等が作成する警備業務従事証明書。ただし、勤務先が廃業した場合など、やむを得ない事情により、警備業務従事証明書を提出することができない場合には、当該事情を疎明した上で、4の(1)のアに該当することを誓約する書面及び履歴書 各1通

(ロ) 4の(1)のイに該当する者は、都道府県公安委員会が交付した1級検定受検資格認定書の写し 1通

(カ) 代理人が検定申請書を提出する場合にあっては、申請者本人の記名及び押印がある委任状 1通

イ 空港保安警備業務2級

(ア) 検定申請書 1通

(イ) 申請者の住所地を疎明する書面又は申請者が佐賀県内の営業所に属する警備員であることを疎明する書面 1通

(ウ) 写真(申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの) 2枚

(I) 代理人が検定申請書を提出する場合にあっては、申請者本人の記名及び押印がある委任状 1通

(4) 受検票の持参

検定申請書を提出した警察署において受検票が交付されますので、検定の当日に持参してください。

7 検定の手数料及び納付方法

(1) 検定手数料

16,000 円

(2) 納付方法

検定手数料は、検定申請書の提出時に佐賀県収入証紙により納付してください。

なお、納付された検定手数料は、返還しません。

8 その他

検定に際しては、筆記用具、印鑑及び実技試験時に館内で使用する運動靴を持参してください。

9 問合せ先

最寄りの警察署又は佐賀県警察本部生活安全企画課許可事務管理室（電話番号 0952-24-1111 内線 3033）